

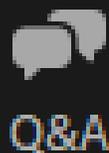
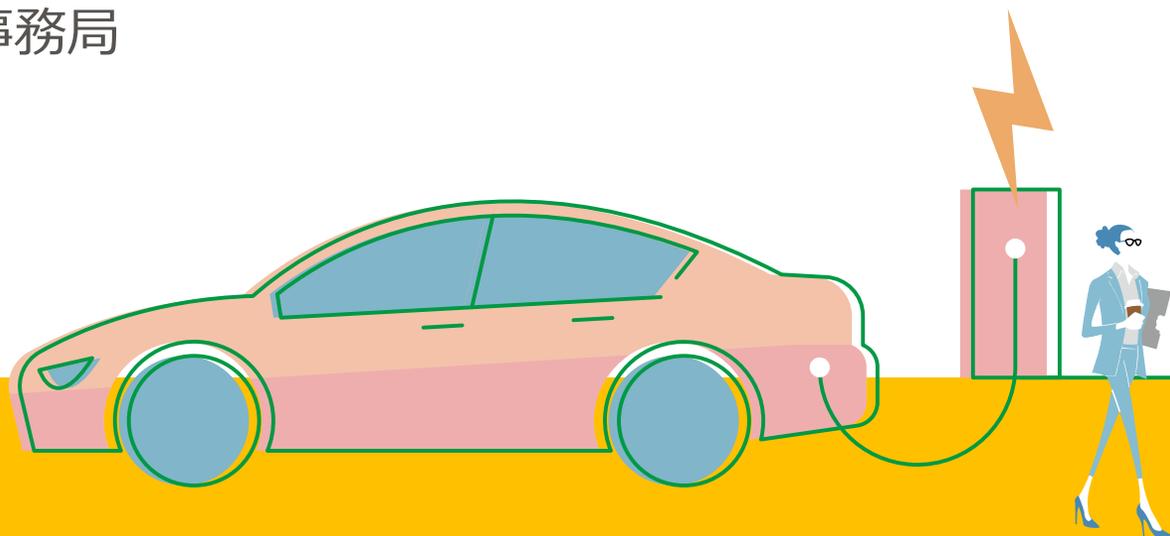
# 第40回 整備部会

2024年 10月28日



# プログラム

1. 14:00～14:25 「モビリティとその先を切り拓く事業開発」  
日産自動車株式会社 新規事業開発部 齋藤 脩様
2. 14:25～14:50 「EV普及に弾みをつけた軽EV マーケティング」  
日産自動車株式会社 日本マーケティング本部 チーフマーケティングマネージャーオフィス  
チーフマーケティングマネージャー 近藤 啓子様
3. 14:50～15:25 「欧米の街で見たEVとインフラの動向」  
株式会社東京アールアンドデー 福田 雅敏 様
4. 15:25～15:50 活動報告 CHAdeMO事務局
5. 15:50～16:00 ご挨拶 会長 姉川尚史



お願い： ご質問は**Q&Aボタン**から入力お願いします。

# 2024年度上期活動報告

2024年10月28日



# CHAdeMO標準仕様書

## Ver.1.2ed6, Ver.2.0.3 発行

- IEC、ISOなどの国際規格との調和

主に高電圧電池(500V超え)を搭載した車両の要件の議論が進んだことに伴い、その内容を取り込んだ。

- 255分超え充電仕様の一般化

CHAdeMOでは車両が最大充電時間を指定する機能があるが、その上限が255分となっている。

近年バスなど大型車両において、急速充電器を基礎充電として使うユースケースが出てきており、

255分を超える充電時間の設定の要望が多くあった。その要望に応えるため実現方法を一般化した。

- 市場不具合対応

標準仕様書に新たな規定を追加した

# V2H/Lガイドライン

- V2H/Lガイドライン2.2 取り組み内容
  - DC急速充電器規格改定の追従（標準仕様書 1.2 ed3 およびその先のVerを部分的に先取り。）
  - 車両IDの追加（ERAB・ECHONET Lite WG対応）
- V2Lガイドライン2.2取り組み内容
  - DC V2L検定基準・別添 1 ※車両およびEVPSのカテゴリ情報(日本向け)の転記
  - 放電時電流リップル
  - 主に高電圧電池(500V超え)を搭載した車両の要件の議論が進んだことに伴い、その内容を取り込んだ。

CHAdEMO EPAC 規格を製品名称を、“Charge2Bike”と命名しました。



**Charge2Bike** <sup>\*1</sup>      \*1 : Trademark is pending

**C2Bike** <sup>\*1</sup>      \*1 : Trademark is pending

- WGでの協議の結果、“CHARGE2BIKE”、“C2BIKE”の2つの名称を商標出願を実施しました。
- 現在、日本(JPP)への出願済みで、審査が終わり次第、世界各国に展開予定です。  
対象国: EU (EPC 39 nations), UK, JP, US, CAN

## V1.2仕様書発行

### V1.0との主な違い

No.	項目	V1.0
1	コネクタ端子	5端子
2	接続端子のコントロール用電源追加	なし
3	タッチ機能の削除	タッチあり
4	接続検出回路構成の変更	電源と接続検出を兼用
5	充電の開始/停止スイッチの削除	スイッチあり
6	フィンガープロテクション	なし
7	仕様書の構成変更	-
8	Scopeの変更	-
9	規格値の変更	-
10		

V1.2	コメント
6端子	コネクタの形状、端子数、構造の大幅変更
追加	コントロール用電源追加
タッチ無し	コネクタを接続するときに盗難防止としてタッチ機能を入れたが機能を削除する
それぞれを独立化	コントロール用電源を追加したため、共用となっていた接続検出回路の仕様を変更
削除	冗長な機能と分かったため、充電の開始及び停止を決定するためのスイッチをなくす
採用	コネクタの端子を手で直接触れることが出来ない(UL対応)
変更	
変更	
変更	小修正だが、多岐にわたる

# 充電器認証が活発化

- 認証書発行数: **43件** (2024年4月1日から10月末まで)  
1通の認証書に複数台の充電器シリーズを含むものもあるので、台数総計はこれより多い。  
OEM供給充電器は含んでいないので、充電器の総数はこれよりかなり多い。
- うち、V2H充電器: 9台  
オムロン ソーシアルソリューションズ、ダイヤゼブラ電機、住友電工、ニチコン、オリジン等
- 認証書交付社のうち、海外メーカーに発行したもの: 26通
- 認証書発行件数の推移
  - 2019年度: 16件
  - 2020年度: 16件
  - 2021年度: 13件
  - 2022年度: 21件
  - 2023年度: 31件

# 北米規格 (NACS、MCS) の状況

## NACSの進捗状況

- SAE J3400 Recommended Practice(RP)が発行された
- SAE J3400/1 (Adaptor) Technical Information Report (TIR)発行

### Opening the North American Charging Standard

The Tesla Team, November 11, 2022

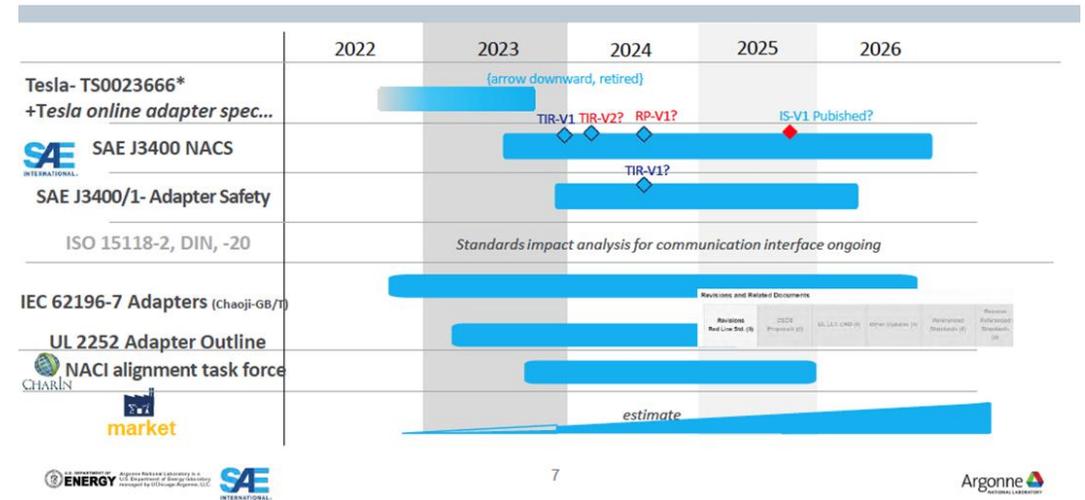


## Megawatt Charging System (MCS)

- SAE J3271 TIR発行
- 年内にRP発行を目指す

### NACS STANDARDIZATION ROADMAP; ADAPTERS (WORK IN PROGRESS)

Timeline and key milestones of international groups involved in NACS standardization.



# その他活動

- 高電圧対応充電器導入へ規制緩和
  - 8月にパブリックコメントの「電気設備の技術基準の解釈の一部改正する規程案に関する意見募集」が実施された
- kWh課金検討会
  - CHAdeMO特定計量制度ガイドラインについてエネ庁にご説明、いただいた意見に基づき修正中
- プラグアンドチャージ
  - プラグアンドチャージはオプションとして織り込むべく活動中
  - CHAdeMOのISO 15118対応進捗中。ISO 15118方式のプラグアンドチャージ実現
  - そのほかのプラグアンドチャージについて議論を開始

# 渉外・広報活動報告（1）

## 2024年4月から（FY2024）の実績

- 4/22 OCA-CHAdeMO Industrial Workshop  
OCPPについて[鈴木, 箱守]
- 4/24 APEC台湾担当 EVSE Webinar  
オンラインにてプレゼン [箱守]
- 4/24 CHAdeMO Technical Workshop  
[姉川会長, Patterson, 鈴木, 箱守]
- 4/23~26 EVS37 @ソウル [姉川会長, Patterson, 箱守]  
4/26 Technical Session 5において4つ発表
- 6/6 Bicycle - e-Mobility City EXPO2024 @新宿三角公園  
「EV充電インフラの現状と展望」にパネリストとして参加 [箱守]
- 6/21 R6(2024)年度 JICA 省エネルギー研修  
中南米対象: メキシコ, エクアドル, パラグアイほか  
「EVの充電方式ほか」 [箱守]



EVS37



EXPO



チャデモ・テクニカルワークショップ



EVS37におけるチャデモ・セッション



JICA中南米研修



# 渉外・広報活動報告（2）

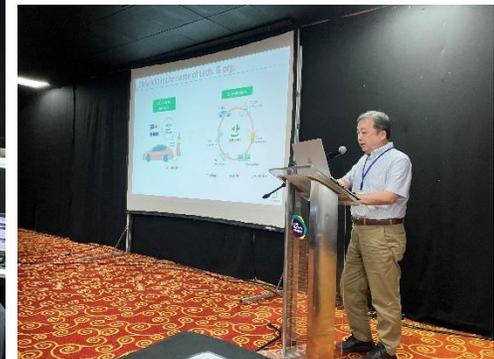
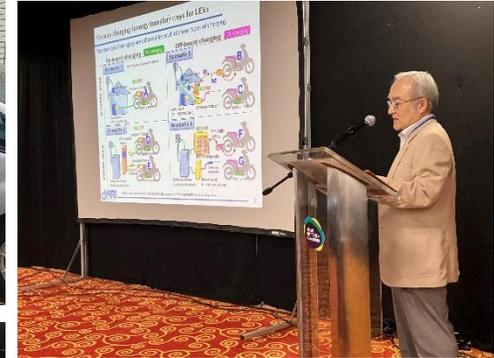
## 2024年4月からの実績～つづき

JICA中央アジア研修

- 10/4 R6(2024)年度 JICA研修「エネルギーの高効率利用と省エネの推進B」コース  
対象：キルギス、タジキスタン、トルクメニスタンほか [箱守]
- 10/8~11 アセアン制度整備交流[経産省 基準認証 経済連携室 受託業務(JARI案件)] @フィリピン  
[三木, 高橋(二輪WG), 箱守]
- 積算資料公表価格版2024年11月号 寄稿[荒井・箱守]



JARI アセアン交流  
@ フィリピン



JARI アセアン  
交流  
@ フィリピン

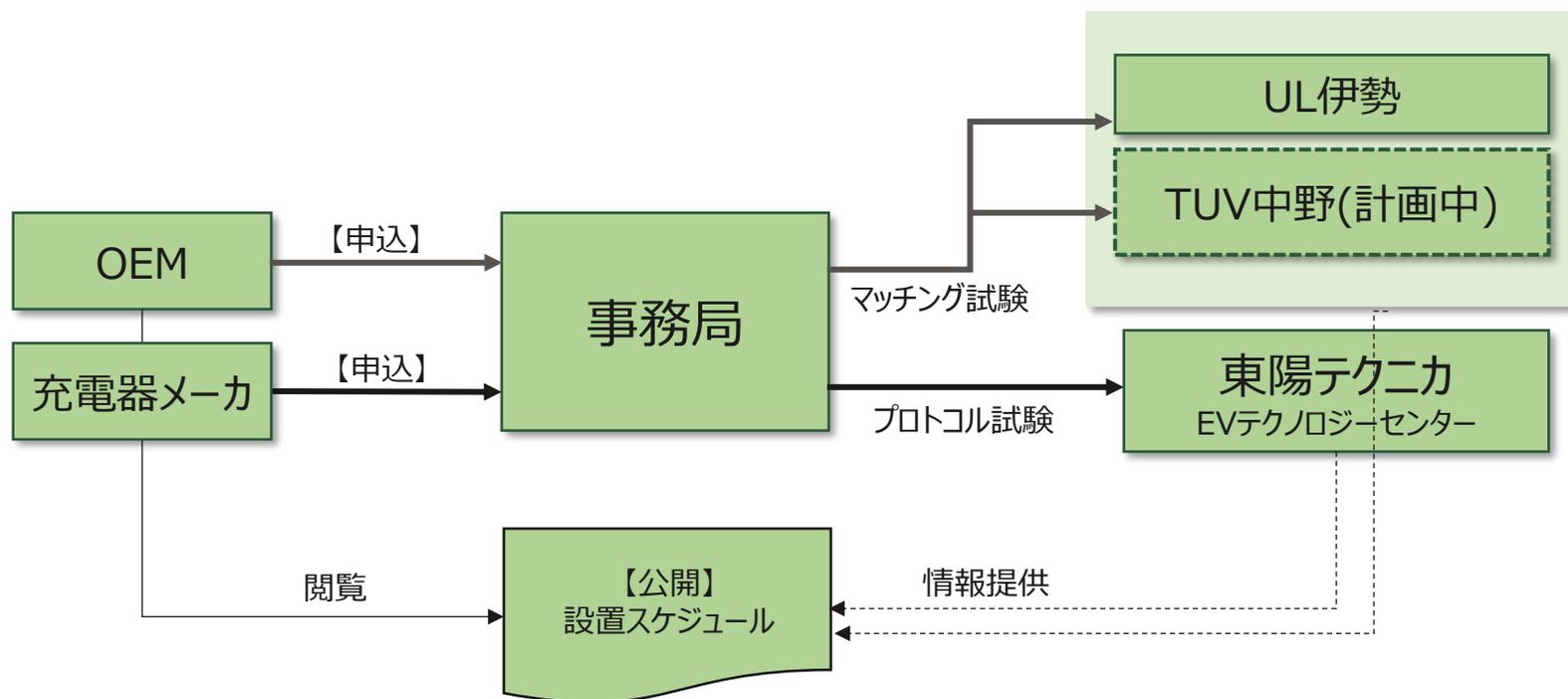


# マッチングテストセンター

- プロトコル検証に東陽テクニカEVテクニカルセンターを活用
- ULマッチングテストセンターは2024年3月運用開始
- テュフラインランド中野は2024年末開所を目指す



ULマッチングテストセンター



# ULテストセンター：現在までの利用状況

11月		11/27-29	3
1月	W1		
	W2		
	W3		
	W4	変電設備点検	
2月	W5	2024/1/29~2024/2/2	5
	W6	電源強化工事	
	W7		
	W8	設置工事(6基)	
3月	W9		
	W10	開所式	
	W11	2024/3/12~2024/3/14	3
	W12		
4月	W13		
	W14	2024/4/1~2024/4/5	5
	W15	2024/4/8~2024/4/19	5
	W16	↑	5
	W17	説明会	
5月	W18		
	W19		
	W20	2024/5/13~2024/5/17	5
	W21	2024/5/23~2024/5/24	2
6月	W22	2024/5/28	1
	W23	2024/6/3~2024/6/7	5
	W24	024/6/11-14	4
	W25	施設見学	
	W26	2024/6/24~2024/6/28	4
	W27	施設見学	
7月	W28	2024/7/9~7/12	4
	W29		
	W30	2024/7/23~7/24	2
	W31		
8月	W32		
	W33		
	W34	2024/8/20-23	3
	W35	2024/8/26~8/27	2
	W36	2024/9/5~2024/9/6	2
	W37		
9月	W38		
	W39	2024/9/25~2024/9/26	2
	W40		
	W41		

利用率：4月～現在

週単位：58%（有効週：26週、利用週：15週）

日単位：39%（有効日：130日、利用日数：51日）→ 51日/半年 → 100日/年

## 試験内容

テストセンターでの試験はチェックリストによる試験のほか、要望に応じた試験に対応

# ULテストセンター：ホワイトリスト

- チェックリストによる試験結果をホワイトリストとして、一般ページに公開

## EV、CHAdEMO急速充電器、適合試験、組み合わせ試験結果一覧

2024.09.26現在

車種	車名	充電器リスト													
		- : 試験未実施											◻ : テスト実施時当該充電器未設置		
NO.	自動車メーカー	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
		充電器メーカー	日産自動車	東光高岳	ハセテック	ニチコン	東光高岳	A B B	デルタ電子	新電元工業	東光高岳	ニチコン	ダイハチ	東光高岳	
		充電器型番	NSQC443BB	HFR1-40B4-A3	LJ03-2P2W-UN	NQC-TC503N	HFR1-50B8	Terra 184 JJ-X	EVHJ104J2CB30	SDQC2F90XT4415-MBMS	HFR1-120B10-A7	NQD-UCX04P	DQC050LS-DA	HFR1-50B9	
		充電器出力 (kW)	44	40	25	50	50	180	100	90	120	100	50	50	
		CHAdEMO version	0.9	0.9	0.9	1.0	1.1	1.2	1.2	1.2	2.0	2.0	2.0	2.0	
◇乗用車															
1	1	本田技研工業株式会社	Honda e	◻	◻	◻	○	○	◻	◻	○	○	○	○	
	2	本田技研工業株式会社	N-VAN e	◻	◻	◻	○	○	◻	◻	○	○	○	○	
◇バス、トラック															
1	1	いすゞ自動車株式会社	ERGA EV	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	いすゞ自動車株式会社	ELF EV	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	1	Hyundai Mobility Japan 株式会社	ELEC CITY TOWN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◇建設機材、重機															
1	1	株式会社タダノ	EVOLT eGR-250N	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

改訂：20240926：追加設置未定充電器の表記削除、Hyundai ELECCITY TOWN追記



# ULテストセンターお申込み手順

## テストセンターご利用手順

(遅くとも、試験開始3週間前までに、④までお済ませ願います。)

① 試験計画に合わせ、候補時期をご用意頂き、会員ページの「ULテストセンター予約状況」をご確認頂き、候補日・期間を選定ください。

② ULに実施可否の確認を願います。

・希望試験内容 (CHAdEMO 車両品質チェックリストに基づく試験 or 独自試験)  
独自試験の場合は、その内容もご連絡をお願いします。

・試験車両台数、車両サイズ (乗用車サイズを超える、大型の車両の有無)

・希望日時・期間 (営業時間：9:00~17:00、退出時間を考慮した計画をお願いします。)

※上記により、UL側で車両の受け入れ、試験対応 (設備、装置、人員) が可能かを確認します。

UL 問合せ先：

株式会社 UL Japan

TIC Industrial 営業部 山田涼介

E-mail: [ryosuke.yamada@ul.com](mailto:ryosuke.yamada@ul.com)

TEL : 03-5293-6206

③、②により実施可能となった場合、「センター利用申込書」を CHAdEMO 事務局宛 (info@chademo.org) に、メール添付で、ご送付ください。

(この際、テスト結果を「ホワイトリスト」に掲載することを希望される場合、「車両チェックリスト ver.1.0.1」の自社チェック項目 (表3) の事前確認をお願いします。)

④ CHAdEMO 事務局より、実施に際しての費用お見積書をお送りします。

内容ご確認 (承諾) のお返事をメールで頂きましたら、正式受付となります。

⑤ 試験終了後、ULより試験結果が送付されます。CHAdEMOからは請求書をお送りします。

(この際、「ホワイトリスト」への掲載を希望される場合は、お申し出ください。)

⑥ 費用をお振込み頂いて、完了となります。

※ご不明な点がございましたら、[info@chademo.org](mailto:info@chademo.org) にお問い合わせください。

以上

## テストセンター・ChaoJi実証関連文書

● [ULテストセンターお申込み手順\(2024/10/21\)](#)

● [テストセンター利用ガイド\(2023/12/25\)](#)

● [ULテストセンター充電器設置状況\(2024/10/8\)](#)

● [ULテストセンター予約状況\(2024/10/08\)](#)

● [センター利用申込書 \(2024/07/08\)](#)

● [車両チェックリストver.1.0.1\(2023/12/27\)](#)

# ありがとうございました

ご意見・ご質問は [info@chademo.org](mailto:info@chademo.org) までお願いします。

